

Weekly Bulletin

2012-2013



RI会長
田中作次



奉仕を通じて平和を

静岡東ロータリークラブ

会長/戸塚敦雄 幹事/杉田至弘

事務局/静岡市葵区伝馬町9-3 芝田ビル3F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
戸塚敦雄

第 2619 回例会

平成 25 年 5 月 16 日 天候 晴

《司 会》 杉田至弘君

《合 唱》 「それでこそロータリー」

《BGM》 メンデルスゾーン
バイオリン協奏曲 ホ短調
ジャン・ジャック・カントロフ

《ゲスト》 書道家 大杉弘子氏

《ピジター》 望月義弘(静岡RC)

《本日のお祝い》

お誕生日

該当者なし

結婚記念日

5月20日 多賀 洋 君

5月21日 曾根正弘 君

5月22日 川口尚宜 君

《会長挨拶》

静岡県は9日、大型連休中の観光客の入り込み状況を発表しました。好天に恵まれ、世界文化遺産への登録を勧告された富士山周辺の「富士山こどもの国」(46,603人 48.6%増)や「富士川楽座」(134,885人 5%増)等では前年より観光客が大幅に増えました。

富士山の眺めが楽しめる駿河湾フェリー(清水～土肥)も期間中の乗客数が前年よりも1,800人 28.3%増の8,481人を数えました。

世界文化遺産を目指す富士山の構成資産の一つ、富士山本宮浅間大社で開かれた「やぶさめ祭り」も前年を3万人上回る12万人が集まりました。

静岡県観光・空港振興局は「富士山が6月に世界文化遺産に正式登録されれば、夏の行楽シーズンにはさらに観光客の増加が見込めると期待し、受け入れ対策をより一層整備していきたいとしています。

他方、世界文化遺産の構成資産から除外するように勧告された三保松原にも注目が集まり大勢の観光客が訪れました。静岡市の田辺信宏市長は10日の記者会見で「できる限りのことをすべてやり、三保松原の価

値を高めていくと述べてイコモスから指摘された「防波堤などの審美的な観点から望ましくない景観」については、今後中部電力と協議して三保地域の県道の電線を地下に埋設し、防波堤・消波ブロックについても砂浜の砂を増やし景観の改善に取り組み文化庁に三保松原も含む登録をアピールして行くこと力説していました。

三保松原についてはどうなるのかわかりませんが現在富士山をめぐる様々な観光資源の活用策が色々な機会に話題になっています。

富士山を背景にして開催される各種スポーツ大会(ゴルフトーナメント・サッカー大会・陸上競技大会等)や音楽・文化イベントや企業による産業博覧会等様々な可能性が言われています。

また、富士山を中心とした駿河湾や周辺の特産物・食材を地産地消の流れと相まって国の内外にアピールして行くことも期待されています。

次年度の静岡東RCの高柳年度は、第2620地区の静岡ロータリークラブの志田ガバナーの年度でもあります。静岡と山梨が共同で富士山の世界文化遺産登録を機会に更なる発展を図るには絶好のタイミングではないかと思えます。

さて、取り敢えず来週には新潟東RCの皆さんが来静されます。22日(水)の親睦ゴルフ会と夜の懇親会23日(木)の当クラブの例会への出席が予定されています。静岡と富士山の魅力を感じて帰って頂くようにおもてなしをしたいと思えますので宜しくお願い致します。

《来賓卓話》

書道家 大杉弘子氏

「自作を語る」

先程、嬉しくも次の文化勲章というご紹介がありましたが、残念ながら難しいと思えます。というのは日本では、いわゆる「日展」、日本美術展覧会に出展している作品が対象となるのですが、私は出展していません。また人間国宝も伝統工芸分野が対象となるので私のような前衛的な「書」は過去対象となったことは

ありませんので、こちら難しいと思います。

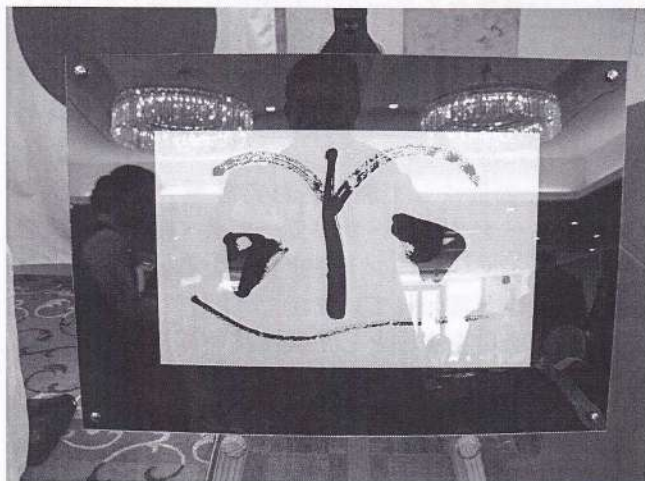


「書」というと一般的には「漢字」を書くということになりますが、現代では漢字に限らず文字を書くという手法で新しい芸術作品として制作する分野があります。

私自身も過去は空海などを学び、古典的な書の先生にも師事しておりましたが、自分自身が文字を書くという手法で表現する芸術作品を追求したいという思いに駆られ独立し現在に至っております。従って一見すると「絵じゃん!」「版画じゃん!」という印象を持たれると思いますが、全ての作品は文字を書くことで表現しているものです。

静岡県で一番皆さんが目にする私の作品は静岡信用金庫のロゴマークだと思います。これは甲骨文字の「星」を書いたものです。一見、ニコニコした笑顔のように見えますが、そのように見えるのはたまたまこの作品はまぎれもなく「星」という甲骨文字なのです。

<例会場で展示された「星」>



私はカタカナの「ト」という文字をよく作品に使います。90度回転させるとアルファベットの「T」、漢字の占うという意味の「ト」、また反転させると「上」「下」という漢字やアルファベットの「Y」にも通じる文字の原点と思えるからです。また同じ文字でも、太い線・細い線や筆を叩く・引く・ねじる・跳ねる等の技法で大きく変化します。限られた画数であってもこのような技法で無限の表現が可能となるのです。

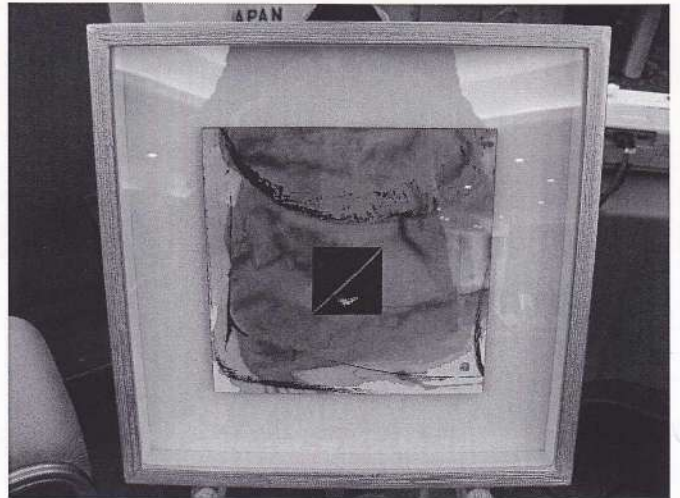
世界に目を移すと、韓国で書道が急速に発展しています。前衛的な「書」は韓国から発信されていると言っても過言ではありません。中国も「書」が盛んで色を使った作品に特徴があります。世界的には「漢詩」を書いた作品は「古い」という潮流がありますが、日本では、まだまだ古典的な作品が中心である状態です。

国内の一部ホテルで常時見る機会もあると思いますので、絵を鑑賞する感覚でお楽しみください。

大杉先生より、スライドで様々な作品の紹介がありましたが、例会場展示の作品について紹介いたします。

「さい：S a i (甲骨文字)」

東日本大震災に際して、文字でいかに「祈り」を表現できないかと考え制作した作品です。「さい」とは神に祈りを納めてささげる器という意味の甲骨文字です。私達は命が助かって生きていますが、亡くなった人たちに対して、何かお祈りできないかという思いが込められています。



《スマイル報告》

柴田啓之助 君 大杉弘子先生の卓話に感謝してスマイル。

曾根 正弘 君 結婚記念日のお祝いを有難うございます。あと3回で、予定では金婚式になります。

杉本 幸子 君 5月11日に「女性のためのプチフィットネス&クライミング」がカルチャーセンター内にオープンしました。会員募集中ですので、ご支援のほどよろしくお願い致します。

森下登志美 君 私共仲人の静岡RCの望月会員が本日ゲストとして、私がしっかりやっているか心配して来ていただきました。ありがとうございます。

戸塚 敦雄 君 5月10日の日刊「ゲンダイ」新聞紙上で、「酒場放浪記」の吉田類さんが大衆酒場百選のシリーズで弊社の池袋にある「たちのみや喜平」が詳しく紹介していただけました。感謝してスマイルします。

《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
5/16	56(52)	40	12	-	-	-
5/9	56(53)	47	6	-	-	-
5/2	56(54)	37	17	6	11	79.63%